

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|-------------------|------------|------------|
| 事業所番号 | 1790100869 | | |
| 法人名 | 株式会社 エンジェル | | |
| 事業所名 | グループホームほたる寺地 | | |
| 所在地 | 石川県金沢市寺地1丁目22番12号 | | |
| 自己評価作成日 | 平成30年2月9日 | 評価結果市町村受理日 | 平成30年4月27日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kaigokensaku.jp/ |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | |
|-------|-------------|
| 評価機関名 | (有)エイワイエ研究所 |
| 所在地 | 金沢市桂町口45-1 |
| 訪問調査日 | 平成30年2月19日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

適切かつ質の高い介護サービスの提供のために、特に職員の育成に力を入れ日々取り組んでいる。理念や基本方針の理解を深め、それらに基づいたサービス提供が出来るよう、日々の申し送りや定期的な研修機会を設け指導している。認知症ケアの基本を振り返り反省し評価しあうというプロセスを大切にしている。時間を重ね、常に話し合っていくことで全職員の意識が同じ方向に向くからこそ目的・目標に到達する。職員それぞれが人生の学びの場のための職場でもあり、利用者にとっての質の高いサービス提供をするためには職員自身が志を高く、成長し続けることが何より縁あった利用者やその家族に対しての真の介護や支援に繋がると確信しております。共に暮らし、共に育てあい、共に感動し喜びあえる日暮らしを追求しながら楽しく過ごしています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは「共生・共育・共感」を理念として掲げ、共に暮らし・育てあい・喜びあえる支援に取り組んでいる。毎朝の申し送り・毎月のミーティング時の話し合いの際は都度理念に立ち返り、進むべき方向性を統一している。日常生活場面ではコミュニケーション・かかわりを重視し、何気ない会話の中から利用者個々の「思い」を把握するようにしている。利用者の「思い」を聞いた場合は職員間で情報共有し、出来る限りの実現を図っている。ホームでは気軽な外出支援に力を入れており、利用者の笑顔・生活意欲の向上に繋げている。外出は利用者と職員が「楽しみ」を共感＝信頼関係を深める場、ホーム内では見られない利用者の新たな一面を発見する場ともなっている。又、「食」に関してもこだわり(食器・品数・彩・季節感等)を持ち、職員が真心を込めて美味しい手料理を提供している。地域とは開設して半年、普段のご近所付き合いや住民ボランティアの受け入れ等を通じ、一歩ずつ交流を図っている。今冬は大雪時の除雪作業(助け合い)を通じ、地域住民との距離感を縮めている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～59で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | 項目 | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 |
|--|---|---|---|
| 60 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない | 67 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 61 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,42) | <input type="radio"/> 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 68 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | <input type="radio"/> 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない |
| 62 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:42) | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 69 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | <input type="radio"/> 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない |
| 63 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:40,41) | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 70 職員は、生き活きと働いている (参考項目:11,12) | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 64 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:53) | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 71 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 65 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 72 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |
| 66 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28) | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが | | |

1. 多岐岐口. 40)

4. ほとんどいない